

つづき  
将来へとつながる  
一貫した支援へ



議員 戸田市の特別支援教育に関する課題と

その解決のために、特別支援教育振興計画を立て進めるべき。①中学校に情緒通級指導教室を設置すべきでは②特別支援学級の全校設



▶今年4月に設置された2カ所目の通級指導教室（発達・情緒：美谷本小学校）

児童保育の充実を

議員 来年度4月から児童保育の対象が小学校6年まで拡大された。

①施設確保の見直し②民間学童保育室の運営費補助の見直し③現在、公立学童保育室に入室している児童の、次年度入室室の継続を。

一般質問

ファシリテーター

計画的な育成を  
考えてはどうか  
「協働を担える人づくりを進める」

齋藤直子議員

海外勤務経験者や外国人住民の力も借りたい



議員 フアシリテーターの計画的な育成を考

えてはどうか。

に増やしたい。また、積極的に地域の課題解決に取り組み団体や地域コミュニティづくりに積極的な方が活躍できるデビューの場づくりなども進めていきたい。

市民生活部長 まだ特段の取り組みは行っていないが、戸田市ボランティア・市民活動支援センターなど既存の機能の活用で積極的に情報収集・発信をしていき、市全体として「おもてなし」ができるようにしていきたい。

議員 わくわく楽しみながら2020年を迎える仕掛けや、開催期間は夏休みで花火大会や盆踊りなど祭りの時期であることから子供を含む市民力が結集する機会となるよう要望。

中学校に発達・情緒通級指導教室の設置を  
「実際のニーズを踏まえ検討する」

花井 伸子 議員

特別支援教育

教育部長 ①埼玉県内の中学校418校のうち発達・情緒通級指導教室の設置があるのは19校と設置状況は多くなく、生徒本人の希望により通級希望が少なくなるということがある。実際のニーズを踏まえ、引き続き検討する②教育委員会内部で3・4年先まで見直し、市全体の状況を見ながら設置校を検討していく。

こども青少年部長 ①定員を上回る見込みの地域へ民間学童保育室を新たに誘致し、需要に対応する②今後においても検討していく③定員を超えた場合の対応については、指数により低学年やひとり親家庭等を優先するが、できるだけ入室できるように努める。

総務部長 協働の実践の場であった自治基本条例のような取り組み等ができるだけ多く立ち上げ、市民の中からもファシリテーターとして協働のまちづくりを担えるような人づくりを進めたい。今後は、第4次総合振興計画後期基本計画協働会議のような、市民、議会、行政が一堂に会する機会を通じて、人材を徐々



▲昭和39年の東京オリンピック開催に向け、ポートコースに球根を植える青年会（戸田市立郷土博物館所蔵）

空き家管理

危険回避へ適正管理を

「条例化に際しては実効性高めたい」

高橋 秀樹 議員



議員 空き家で無施錠の物件等は非

り場になり、たばこの火の不始末で火災の危険もある。樹木の繁茂で近隣に迷惑をかけ、虫の発生源になっている。①空き家の担当窓口を一本化する②空き家等適正管理に関する条例の制定は③条例に、立ち入り調査、樹木の伐採、強制執行による解体等を盛り込む考えは。

歩道橋の撤去と  
交差点の改良を

議員 笹目川にかかる

う、実効性を高めたい。

口橋近辺に横断歩道等の設置を要望したが、難しいとのこと。この付近は企業が多く、オリンピック通りを自転車等で横断しており、危険である。①富士見歩道橋を撤去し、横断歩道を設置した交差点に改良はできないか②この交差点は二差路で、信号処理も3回処理しており、オリンピック

ク通りが赤信号のとき横断すれば、安全は確保できるのでは。笹目南町会も早瀬町会も撤去してもよいとの考えがある。

都市整備部長 ①通行量も多く、歩道橋を撤去しての平面交差は、通学路でもあり難しい。

市民生活部長 ②横断歩道の設置・管理は公安委員会であり、市は安全面で判断したい。

▲富士見歩道橋（オリンピック通り）

都市整備部長 ①総合窓口の必要性について検討する②空き家対策の条例化は必要と考え③条例化に際しては、課題解決が図られるよ

り、オリンピック



意見書

マンション等の  
コミュニティ活動推進を  
「方法を検討したい」

酒井 郁郎 議員



議員 マンション等、集合住宅の住民は町会加入率が低く、地域コミュニティへの無関心が問題となってきた。町会に未加入のマンションも多数存在しているが、その一部は自主

市広報の配布と防災対策を全ての世帯に!!

的にコミュニティ活動を行っており、地域コミュニティづくりに立派に貢献している。しかし戸田市においては、そうした活動に支援の手が差し伸べられることはなく、防災対策が進まない原因にもなっている。市広報の配布を受けられないマンションも多い。そこで、従来からの枠組みを変更し、町会のみならずマンションにおけるコミュニティ活動にも支援を行ってどうか。

市民生活部長 検討すべき課題である。町会に未加入のマンションの場合、まずはマンション内のコミュニティ活動を活性化し、その上で町会加入を促していくことも必要ではないか。どのような支援ができるか、調査・検討を進めたい。

学童保育における  
指導員の人材確保

議員 学童保育の環境

は、指導員の質に大きく左右される。採用時の倍率は例年1.0〜1.3倍台と低く、一定水準の人材が採用できているのか疑問である。採用方法や賃金水準を見直し質の高い人材の確保を目指しては。

こども青少年部長 募集方法を検討したい。



▶戸田市民の貴重な情報源「広報戸田市」。配達されない世帯が多数あります

※ ファシリテーター……会議などにおいて、中立の立場を守りながら、合意形成に向けて議論を進行していく人。